

# THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

No. **767・768** September・October 2022

## Special Issue : Transformation of Social Welfare Provision after “the Basic Structural Reform of Social Welfare System”

- Introduction to the Special Issue ..... YONEZAWA Akira
- The Transformation of Human Resource Development in Japanese Municipal  
Social Welfare Administration ..... YAMABE Masashi
- Transformation of Mixed the Economy of Welfare in Japan 2000-2019  
..... YONEZAWA Akira
- The Process of Institutionalization of Workshop for Disabled People..... HARADA Genki
- The Structural Reform of Social Welfare and the Development of After-School Day Services  
..... KATO Akihito
- Changes in Minsei-iin Activities and Their Regional Differences after the Structural  
Reform of Social Welfare ..... HORIE Kazumasa
- How Perceptions of Tensions within Communities Have Changed?.....NAKANO Koki

## Lecture

- The Question of the Living Standards of Coal Miners during Japan's Period of  
Rapid Economic Growth.....Bernard Thomann

## Book Reviews

- YAMAMOTO Taku, *Poverty and Respectability: Welfare Reform in Britain, 1886-1911*  
..... KANAZAWA Shusaku
- SAKURAI Masanari, *The Economic Sociology of Welfare Nonprofit Organizations and  
Social Enterprises: Empirical Examinations of Nonprofit Commercialization*  
..... SUDA Yuko
- KIMURA Kenji, *Emigrants in Modern Japan, with an Eye on Government and  
Local Communities* ..... HOSOYA Toru

Annual Report of the Ohara Institute for Social Research

Bibliography of Publication on Labour and Social Issues

Monthly Research Meeting .....HARA Nobuko

The Institute's Activities in May and June 2022

## OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342, Aiharamachi, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan

web site: <https://oisr-org.ws.hosei.ac.jp/>

e-mail: [oharains@adm.hosei.ac.jp](mailto:oharains@adm.hosei.ac.jp)

編集(兼)発行人

法政大学大原社会問題研究所

〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042(783)2305

定価2,037円(本体1,852円+税10%)

年間購読 12,000円(税込)

# 大原社会問題研究所雑誌

**767・768** 2022.9・10

## 【特集】社会福祉基礎構造改革以降の福祉供給体制

- |                                 |      |    |
|---------------------------------|------|----|
| 特集にあたって                         | 米澤 旦 | 1  |
| 自治体福祉行政における人材育成の変容              | 山邊聖士 | 4  |
| 社会福祉基礎構造改革以降の「福祉の多元化」の再検討       | 米澤 旦 | 21 |
| 障害者作業所の制度化はいかにして進んだか            | 原田玄機 | 39 |
| 社会福祉基礎構造改革と放課後等デイサービスの制度化の展開    | 加藤旭人 | 55 |
| 社会福祉基礎構造改革以降における民生委員活動の変化とその地域差 | 堀江和正 | 75 |
| 地域内の緊張関係への認識はいかに変化したのか          | 中野航綺 | 94 |

## ■講 演

- |                        |           |     |
|------------------------|-----------|-----|
| 日本高度成長期における炭鉱夫の生活水準の問題 | ベルナルド・トマン | 111 |
|------------------------|-----------|-----|

## ■書評と紹介

- |                          |       |     |
|--------------------------|-------|-----|
| 山本卓著『二〇世紀転換期イギリスの福祉再編』   | 金澤周作  | 122 |
| 桜井政成著『福祉NPO・社会的企業の経済社会学』 | 須田木綿子 | 127 |
| 木村健二著『近代日本の移民と国家・地域社会』   | 細谷 亨  | 132 |

法政大学大原社会問題研究所2021年度の歩み 137

社会・労働関係文献月録 152

月例研究会 原 伸子 156

所 報 2022年5・6月 157

発 行／法政大学大原社会問題研究所

発売所／法政大学出版局 3330-55001-7710

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-17-1

TEL 03(5214)5540

郵便振替口座 00160-6-95814

一年間に起きた社会・労働分野の変化と  
課題がわかる貴重なデータブック

最新2022年版 第92集

# 日本労働年鑑

法政大学 大原社会問題研究所 編

—おもな内容—

序章 政治・経済の動向と労働問題の焦点  
 <特集> プラットフォーム労働の実態と課題  
 —法的問題を中心に

- 第1部 労働経済と労働者生活
- 第2部 経営労務と労使関係
- 第3部 労働組合の組織と運動
- 第4部 労働組合と政治・社会運動
- 第5部 労働・社会政策

<付録> 労働組合の現状 / 労働組合名簿 / 統計 / 年表

### 本年鑑5つの特徴

- ① その年に起きた社会・労働分野の変化や問題、課題を正確に記録、解説。「特集」と「5つの基本テーマ」で構成、収録。
- ② 特に重要なテーマについては、「特集」でさらに深く詳しく解説。
- ③ 政治・経済・経営・社会保障などの視点からも論述。
- ④ 理解が深まる豊富な図表とグラフ。
- ⑤ 社会全体の動きやポイントになる出来事を6つの分野に分けて「年表」で巻末に収録。

2022年版  
日本労働年鑑

第92集

法政大学  
大原社会問題研究所

旬報社

16,500円(税込)  
A5判・上製・536頁

ハーバード大学歴史学教授(日本近現代史、労働史)  
アンドルー・ゴードン

『日本労働年鑑』は、日本の社会、政治、社会政策の現在と過去の変容に関心のある人にとって貴重な情報源となります。過去50年で、おそらく今日ほど労働問題とそこから派生する経済、教育、社会福祉、社会運動の諸分野の課題が多くの人々の関心を呼んでいる時期はありません。私がこれらの問題について調べるとき、バランスのとれた詳しい情報源として最初に参照するのは『日本労働年鑑』です。

推薦  
します

旬報社 〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町544 中川ビル4F  
 電話(03)5579-8974 FAX(03)5579-8975 http://www.junposha.com/

# 日本労働研究雑誌

No.745 2022年8月号 定価 937円(本体852円) 年間購読 11,244円(税込)

## 特集「働く人の心の健康と障害」

- 提言 コロナ禍における、働く人のメンタルヘルス 伊藤順一郎
- 論文 心の健康問題を抱える労働者をめぐる現状 倉知 延章
- 職場環境とメンタルヘルス 塗師本 彩
- 促進法の差別禁止・合理的配慮の適用対象としての精神障害者 中川 純
- 事業場外資源が行うメンタルヘルス不調による退職者への 職場復帰支援の実態と課題 村久木洋一
- 採用後に障害者となった従業員に対する企業の対応や課題 宮澤 史穂
- メンタルヘルス不調を経た看護師の長期的なキャリア発達プロセス —休職・離職経験の影響による内的キャリアに着目して 中本 明世
- 紹介 職場のメンタルケアに対応するクラウド日報システム「SPIS」 —期待される効果と今後の展望 三原 卓司
- 論文(投稿) インクルーシブ・リーダーシップが上司に対する援助要請意図に与える影響のメカニズム —職場の心理的安全と仕事の要求度を含む調整媒介効果の検討 松下 将章, 麓 仁美, 森永 雄太
- 書評 前田信彦 著『キャリア教育と社会正義——ライフキャリア教育の探究』 河崎 智恵
- 論文Today イギリスにおける雇用上の権利実現に存する課題 西畑 佳奈
- フィールド・アイ 自動車依存緩和はその足で(ロサンゼルスから①) 石瀬 寛和

独立行政法人 労働政策研究・研修機構 〒177-8502 東京都練馬区上石神井 4-8-23  
 ☎ 03-5903-6255

# 労働の科学

Digest of Science of Labour

2022年8月号  
77巻8号

8

定価 1,200円(税込)  
年間購読 13,000円(税込)

## 【特集】コミュニケーション力を高めるために

- ◆コミュニケーションスキルアップでより良い職場環境を創出 ……市川慎次郎
- ◆職場の安全衛生改善アプローチにおけるコミュニケーションの手法 ……川上 剛
- ◆コミュニケーションエラーはなぜ起こる ……井上枝一郎
- ◆凡夫の安全衛生記・66「さまざまな組織・立場で④」組織などを活かす ……福成雄三
- ◆漂流者たち—クミジヨの肖像・17 ……本田一成
- ◆芸能従事者の今・13 ……森崎めぐみ
- ◆ILOインド・南アジアこぼればなし・16 ……川上 剛
- ◆「#教師のバトン」で伝わる教職員の過酷な勤務環境・15 ……藤川伸治
- ◆巻頭言 ……細田瑳一
- ◆労研アーカイブを読む・78 ……椎名和仁
- ◆労研アーカイブを読む・79 ……岸田孝弥



〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷1-1-12 桜美林大学内3階 公益財団法人 大原記念労働科学研究所  
 TEL: 03-6447-1435 FAX: 03-6447-1436 HP: http://www.isl.or.jp/